

ヨツボシトンボ五色町に多産

ヨツボシトンボ (*Libellula quadrimaculata asahinai*) の記録はこれまでに、関西トンボ談話会の「近畿地方のトンボ」に東浦町馬場での目撃例等、他若干の報告例はあるが、希少種であると思われるので報告しておきたい。

1991年5月22日、五色市広石上の山中で、清水の流れる小川の一部が構成する浅い小さな池で、十数匹が群舞し交尾・産卵行動が見られた。

尚、同一場所でカトリヤンマ2頭も目撃したが、時期的にも早いと思われるので、併せて報告しておきたい。(成虫越冬の可能性も考えられるのでは)

(竹田 俊道)

洲本市安乎町でヒナカマキリを採集

ヒナカマキリ *Iridoptyx maculatus* は、極めて小形のカマキリで人目につきにくく、淡路ではこれまでに、先山、三熊山、煙島、常隆寺山から記録され、諭鶴羽山でも確認されていた。

筆者は、1990年11月8日に、洲本市安乎町北谷の筆者宅の室内で、本種を1頭採集したので報告しておく。なお、標本は筆者が保管している。

(堀田 久)

編集後記

- ▽ 大変遅くなりましたが、37号をお届けします。本号では、島内から未記録のチョウが2種記録されましたが、まことに喜ばしい限りです。
- ▽ 本年度内には、必ず38号を発行しますので、ふるって原稿をお寄せ下さい。

PARNASSIUS No. 37

1991年6月25日印刷 1991年6月30日発行
編集者 堀田 久 発行所 淡路昆虫研究会
〒656-21 兵庫県津名郡津名町大町畑235 登日方
郵便振替 神戸7-49591

印刷所 れいめい社
〒656 兵庫県洲本市本町5丁目1-24